



Company Introduction

株式会社ユビキタスAI
2024年3月

Index

- 会社概要
- 注力テーマ・取り組み
- IR情報



会社概要

先進かつ優れたテクノロジーと
強固で幅広い顧客基盤を活かし、
製造業のお客様が必要とする
テクノロジーとサービスを提供します。



Ubiquitous AI
Exploring Everything

当社について

製造業のお客様が必要とするテクノロジーとサービスの提供

電子・電気機器を製造・開発する大手企業の企画・開発・設計部門を主要顧客とし、1,000社以上の顧客口座を持つ

ソフトウェア製品開発と商社機能、製品・サービス販売が中心、販売に必要な受託開発・サポートを行う

電子・電気機器開発に必要なソフトウェア部品と開発支援ツール（パソコンやスマホのアプリではない）

C言語を中心に、高いスキルを持つエンジニアチーム

海外スタートアップ・ベンチャーの最新技術を取扱い（約40年）

ユビキタスAIとはどんな会社？

■ 「伝説の天才プログラマー」が設立メンバー

- 元マイクロソフトの数名が立ち上げた会社です
- 創業者の一人、鈴木仁志さん（元CTO：最高技術責任者）は、“日本のパソコン黎明期にマイクロソフトと提携” “後のマイクロソフト日本法人設立”と、多くの人材を輩出したアスキーという会社に在籍していました
- 世界初のラップトップコンピュータ向けOSの開発時、マイクロソフト創業者ビル・ゲイツとのプログラミング勝負に鈴木さんが勝利し、ビル・ゲイツがプログラミングを辞めたという逸話を持つ「天才プログラマー」です



鈴木仁志 フェロー
(創業者 元CTO)

詳しくはこちら⇒



創業エピソード

設立時の想い

- 「ユビキタス」が設立時の社名です
- 「ユビキタス」とは、あらゆるところに偏在する、というラテン語です
- 「ユビキタスネットワーク」
「ユビキタスコンピューティング」など、あらゆる電子／電機機器がネットワークに繋がる社会を実現するための技術を提供することを目的として設立しました
- 「技術者がやりたいことができる」
「能力を最大限に生かせる」を、会社の存在意義の一つとしています



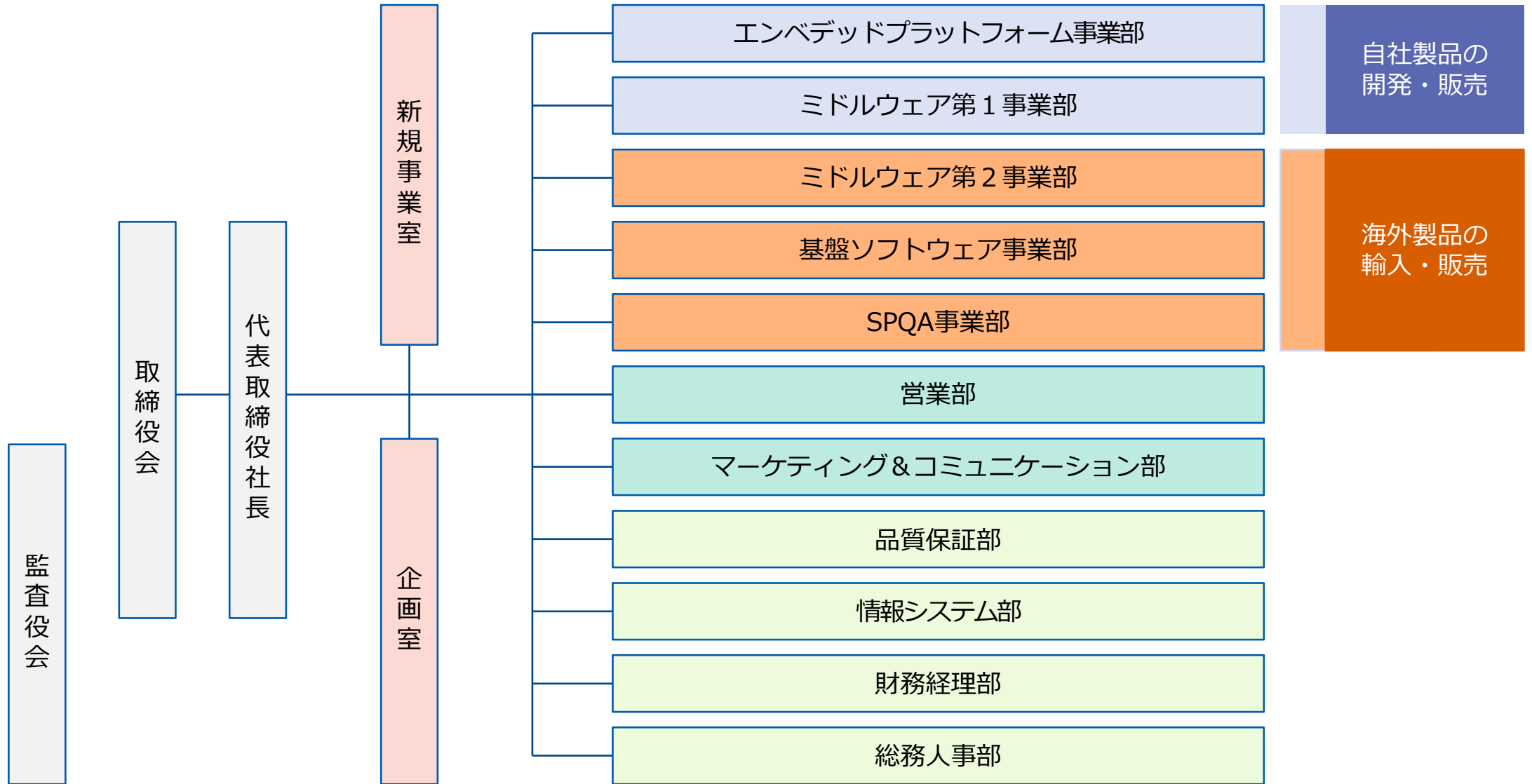
会社概要



- **社名** 株式会社ユビキタスAI
- **所在地** <本社> 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト17F
<営業所> 大阪、名古屋
- **代表者** 代表取締役社長 長谷川 聡
- **資本金** 14億8,348万円（2023年3月31日現在）
- **事業内容** 製造業顧客が必要とするテクノロジー・サービスの提供
- **グループ会社** ・株式会社エイム ・株式会社ライトストーン ・株式会社グレープシステム

- **沿革**
 - 2001年 5月 元マイクロソフトのエンジニアを中心に株式会社ユビキタスを創業、組込みソフトウェア事業開始
 - 2005年 大手ゲームメーカーに組込みネットワーク製品が採用
 - 2007年 11月 JASDAQ NEO市場に上場（現在は東証スタンダード上場）
 - 2010年 3月 高速起動ソリューション「Ubiquitous QuickBoot」を発売
 - 2011年 10月 デロイト 2011年 日本テクノロジー Fast50に入賞
 - 2012年 12月 株式会社村田製作所と資本・業務提携締結
 - 2016年 4月 株式会社エイムを子会社化
 - 2017年 4月 株式会社エーアイコーポレーションを子会社化
 - 2018年 7月 株式会社エーアイコーポレーションを吸収合併、社名を株式会社ユビキタスAIコーポレーションに変更
 - 2019年 10月 デロイト 2019年 日本テクノロジー Fast 50に入賞
 - 2019年 12月 デロイト 2019年 アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500に入賞
 - 2022年 7月 社名を株式会社ユビキタスAI に変更
 - 2023年 4月 株式会社ライトストーンを子会社化
 - 2023年 10月 株式会社グレープシステムを子会社化
 - 2023年 11月 北九州ビジネスイノベーションセンター開設

経営組織図



経営スタッフ



代表取締役社長 長谷川 聡

国立大学法人九州工業大学 客員教授

1990年にダイヤモンドファクター株式会社（現三菱UFJファクター株式会社）入社。黎明期のオンライン決済に将来性を感じ、テクノロジー系キャリアへの転身を決意し、株式会社ジャストシステムを経て1999年株式会社デジオンのスタートアップに参画。資金調達、新規事業立ち上げを経験した後、取締役として経営参加。2008年から当社前身の株式会社ユビキタスで事業執行の要職を務め、2014年に取締役、2019年より代表取締役社長。ファイナンス業務経験とテクノロジー分野での事業経験が強み。



取締役 井上 光司

1985年にカシオ計算機株式会社に半導体プロセスエンジニアとして入社。1990年にソニー株式会社半導体部門に転職し、ゲームLSIの開発を行う。PS2のGPU設計を経てPS3では米国に赴任し現地マネージャーとしてCPU/GPUの共同開発をIBM、NVIDIA等と行う。その後世界の主要なファウンダリーへのセンサーの供給を主導。2017年に株式会社エーアイコーポレーションに常務取締役に着任。2018年より当社取締役。



取締役 古江 勝利

1992年に日本モトローラ半導体セクター入社。後に分社化されたフリースケールセミコンダクタジャパンでは、長年プロダクトマーケティング、ビジネス開拓職に従事。2016年にソフトウェア業界に転身し、IARシステムズでマーケティングチームマネージャーとして活躍。2021年から当社にて事業部長を務め、2022年に執行役員、2023年より当社取締役エンベデッドプラットフォーム事業部 事業部長兼 SPQA事業部 事業部長兼 マーケティング&コミュニケーション部 部長。



**社外取締役
為廣 暁雄**

Noah International Taiwan Corp. 董事長
大塚資訊科技股份有限公司 取締役



**社外取締役
阿部 海輔**

公認会計士・税理士

コーポレートビジョン

Exploring Everything

革新的なアイデア、未来を照らす技術シーズ、
自社および他社による有形無形の製品、そして、
これらを見つけ、生み出すタレント。
私たちにとって、こうしたテクノロジーにかかわる
すべてが宝物であり、収益の源泉となる。
私たちはまだ見ぬ宝物を探し続けることで、
社会の進歩に貢献します。

Philosophy わたしたちの基本理念

この場、この時が、素晴らしい人生へとつながるように。
All for wonderful life

Principles 大切にしている価値観

- 自社だけでなく、かかわるすべての人たちの利益を考えて行動する。Grow together
- 広い視野で世界を見つめ、テクノロジーへの好奇心をもちつづける。Curious about technology
- 自分なりでいい。挑戦を楽しみ、挑戦に拍手をおくる。Embrace challenge
- 専門性をもった者同士が互いを尊重し、助けあい、高めあう。Be professional
- 人にはもちろん、仕事や技術に対しても誠実に向きあう。With integrity

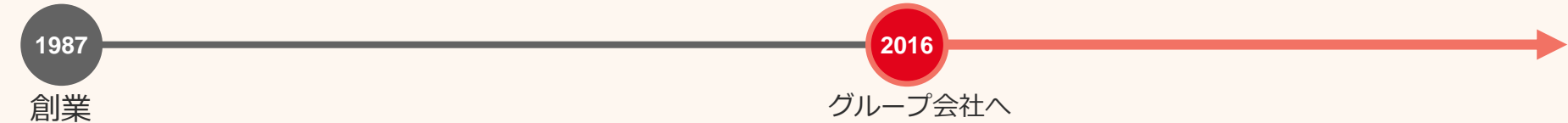
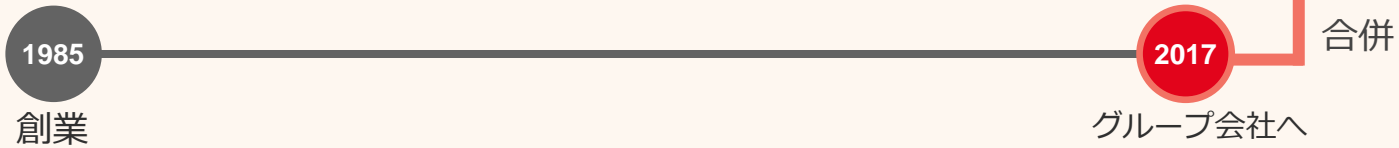
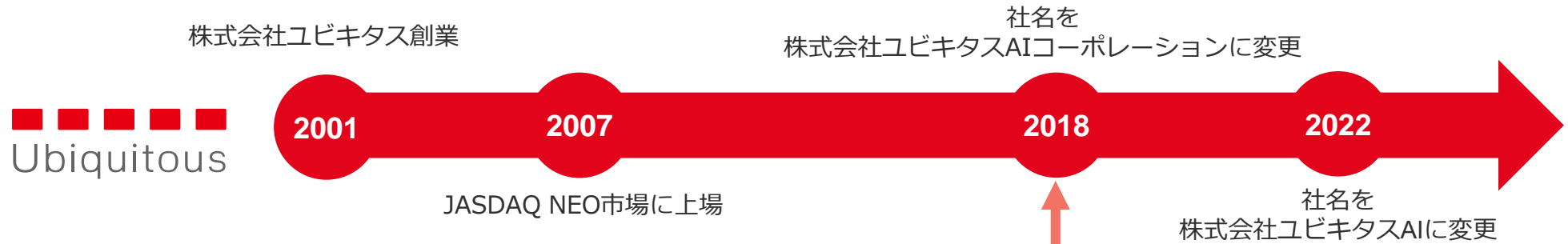
Purpose わたしたちの存在意義

先進かつ優れたテクノロジーで、社会を進化させる。
Invisible Tech, Visible Change

Mission わたしたちが成し遂げたいこと

最適なソフトウェアテクノロジーを、あらゆるところに。
Software, Everywhere

グループ沿革



テクノロジーラインアップ

電子・電気機器開発に必要なソフトウェア、ツール、サービスを包括的に提供



< システムレイヤー >

- Linux/Android高速起動
- リアルタイムOS
- ハイパーバイザー
- BIOS

< 開発支援・品質向上ツール >

- ファジング、脆弱性検証
- ソースコード解析
- バイナリSCA (SBOM作成)
- 車載ECUソフトウェア開発
- AUTOSARソフトウェア管理

< デバッグ・書き込みツール >

- JTAGエミュレーター
- フラッシュプログラマ
- ROMライター

< ミドルウェアレイヤー >

- デジタルインターフェース
USB, SD, Wi-Fi, Bluetooth etc.
- ネットワークプロトコルスタック
- セキュリティライブラリ
Crypt, TLS, DRM, TPM
- ファイルシステム
- アプリケーションプロトコルスタック

< サービス・トレーニング >

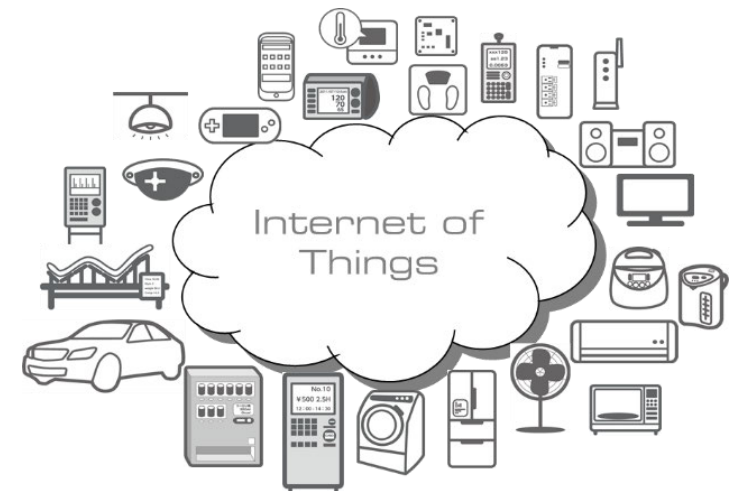
- IoT機器セキュリティ検証
- 開発・実装支援
- 技術コンサルティング
- 受託開発
- ECU制御ソフトウェア開発者育成
- AI / DX人材育成

< アプリケーションレイヤー >

- HMI
- マルチメディア
- 組込みデータベース
- ネットワークマネジメント
- デバイスライフサイクルマネジメント

< AI >

- エッジAIライブラリ
- ディープラーニング
- AIモデル最適化



製品ラインアップ（車載）

CASE（Connected、Autonomous、Shared & Services、Electric）によって進化・変化するモビリティ製品開発に必要なソリューションを提供

インフォテインメント/情報系ソフトウェア開発

Linux/Android高速起動

Ubiquitous QuickBoot

コネクティビティ

Ubiquitous Wi-Fi SDK

Bluetooth SDK (BlueSDK)

USBプロトコルスタック (HE-USB)

セキュリティ/暗号ライブラリ

Ubiquitous Securus

Ubiquitous DTCP/HDCP

Ubiquitous TPM Security

暗号ライブラリ (HE-CRYPTO)

ハイパーバイザー

COQOS Hypervisor SDK/SafeG

車室内ボイス環境構築

車載専用ノイズ/エコーキャンセラー
(BdSound S2C-A)

インフォテインメント

Gracenote CDDDBポータリングサービス

YOMIデータコンテンツライセンス

OTAアップデート

OMA-DM、LWM2M クライアント

ストレージ

Ubiquitous DeviceSQL

電源断対応ファイルシステム
(Reliance Nitro/FlashFX)

SD/SDIOドライバー

スマートフォンミラーリング

Ubiquitous Miracast SDK

Mirroring SDK

ECU/制御系ソフトウェア開発

車載ネットワーク/ECU向け

ISO26262 ASIL-D対応車載統合ECU向け

ハイパーバイザー (COQOS Micro SDK)

暗号ライブラリ (HE-CRYPTO)

TLS (Ubiquitous TLS、HE-TLS)

IPSec (HE-IPSec)

品質向上支援/開発支援ツール

静的解析ツール (CodeSonar)

ソフトウェアコンポジション解析 (CodeSentry)

ECU開発シミュレーションツール (GSIL)

ECUタイミング検証 (chronSUITE)

カバレッジ測定 (Testwell CTC++)

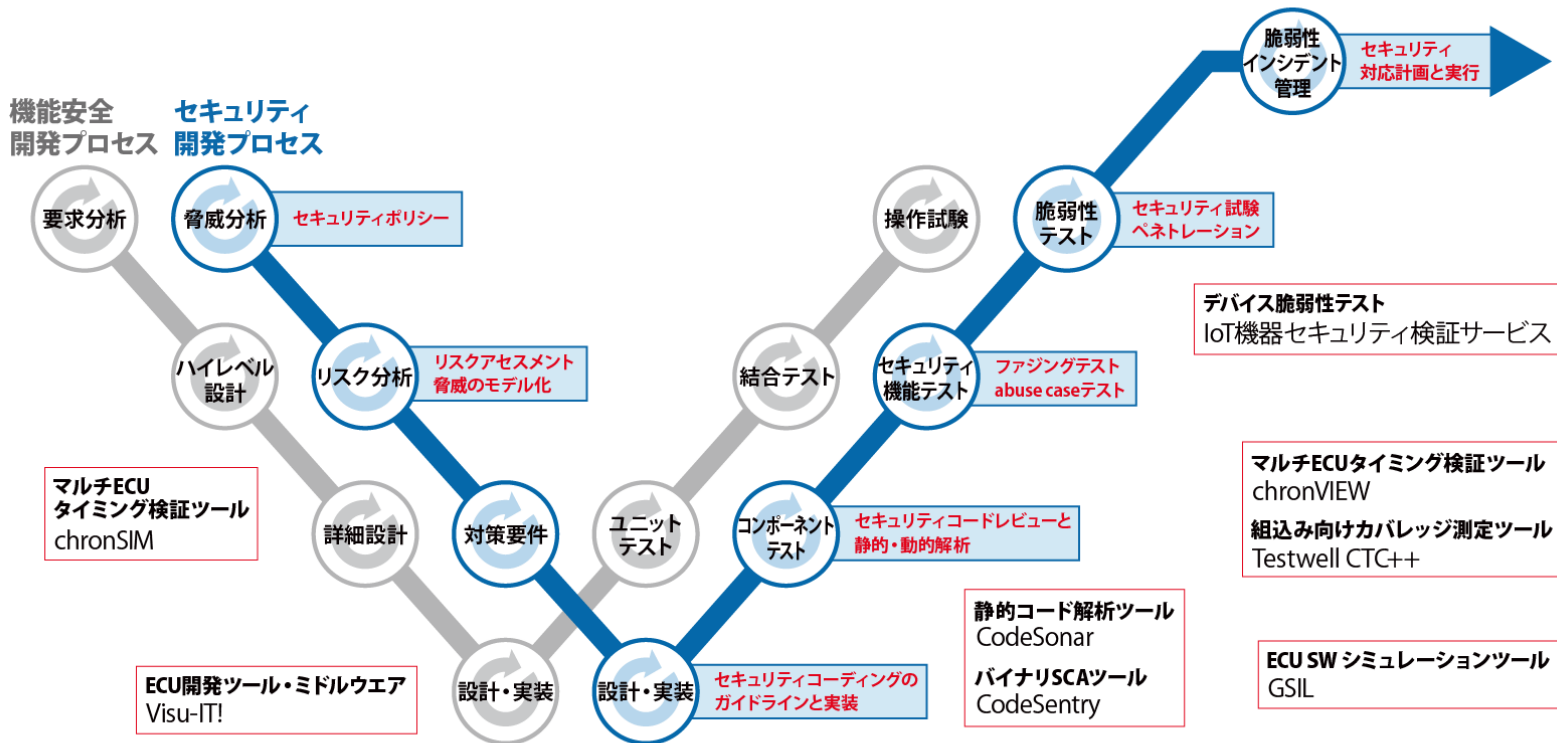
ECU変数管理システム、ミドルウェア (Visu-IT!)

セキュリティ脆弱性検証ツール・サービス (beSTORM)

製品ラインアップ (セキュリティ)

IoTセキュリティ需要への対応

設計・開発・テスト工程全般にわたるセキュリティ・品質向上開発ツール群



サイバーセキュリティ対策のために必要な、製品開発プロセス全体をカバーするセキュリティソリューションが現在と将来の課題を解決

- コード解析・品質向上ツール
- 脆弱性検証ツール・サービス
- ECUソフトウェア開発シミュレーションツール
- 暗号化ライブラリ
- デバイスライフサイクルマネジメントサービス

| | | | | |
|--|---|-------------------------------|---|--|
| 耐タンパ、鍵管理、 機器認証ミドルウェア Ubiquitous Securus、 Ubiquitous DTCP/HDCP | TPMソリューション Ubiquitous TPM Security、 TPM Secure Boot | IoTデータ圧縮・セキュア通信AI AtomBeam | 組み込みセキュリティミドルウェア IPsec / IKE、暗号LIB (AES / SSL / TLS / RSA / 3DES)、WPA / WPS、HE-NET Safety | サービス IoT機器セキュリティ検証 サービス、Edge Trust |
|--|---|-------------------------------|---|--|

セキュリティを強化するミドルウェア製品群

製品ラインアップ (AI)

課題と目的に応じたさまざまな提案が可能

brighter AI

| | | | | |
|--------|--------|--------|--------|-------|
| AI解析 | 人認識 | × 検知不可 | 人認識 | ○ 人認識 |
| AI検定の質 | 年齢 | 30~35 | × 不明 | 30~35 |
| | 性別 | 女性 | × 不明 | 女性 |
| マスク装着 | × 検知なし | × 不明 | × 検知なし | 検知なし |
| プライバシー | × 検知不可 | 検知 | ○ 検知 | 検知 |

AI画像処理に利用可能な映像匿名加

BreezoMeter

AIによる大気質解析

Deeplite

許容可能範囲 精度設定

一次設計KPI モード

Compression Deepsearch OPTIMIZE

✓ 圧縮
✓ ディープサーチ
スピード
パワー消費
ターゲット

結果

x46 x4 x5 -0.3%

圧縮率 スピード パワー低減 精度変化

ディープラーニングモデル最適化

ZETANE
ROBUST & TRANSPARENT AI

AIのロバスト性向上支援

EKXONO AI

#sustainable
#smart
#predictive
#personal
#effective

自己学習が可能なエッジAI

neurata

AIによる外観検査プロセス自動化

ATOM3 BEAM®

IoT機器 パターン生成
Codewords
データパターン 還元

機械学習
Dataset Specific Codebook

AI特許技術でデータ伝送量削減

幅広い分野に向けて、用途に応じた最適な商材を提供

製品ラインアップ (AI)

海外パートナー製品に加え、AIスタートアップ・ベンチャーとの連携により取り組み強化を推進

海外パートナー製品に加え、AIスタートアップ・ベンチャーとの連携により取り組み強化を推進中

海外パートナーの充実した組み向けAIソリューション

外観検査

タッチレスUI

ロバスト性向上

大気質解析

映像匿名化

データ伝送量削減

brighterAI



Deeplite



EKXIONO^{AI}

neurala

ATOM^{AI} BEAM[®]

国内AIスタートアップ・ベンチャーとの連携強化

Machine Vision

AIプロフェッショナルサービス

ML Ops

DXデバイス

音声認識

AI/DX人材育成・経支援営

レコメンデーション



+ zero



WESTUNITIS

SASSOR

海外の充実した製品群に加え、国内スタートアップ・ベンチャーとの連携によりプロフェッショナルサービスも含めて顧客支援体制を強化

製品ラインアップ (海外パートナー全体)

主要パートナー 35社、100製品以上をラインアップ



グループ会社：株式会社エイム



- **社名** 株式会社エイム
- **所在地** <本社> 〒211-0063 神奈川県川崎市中原区小杉町1-403
武蔵小杉タワープレイス14F
- **資本金** 4,200万円（2023年3月31日現在）
- **代表取締役会長** 井上 光司
- **事業内容** ソフトウェア製品開発とライセンス、組込み機器へのGracenote製品、組込み業務、ソフトウェア設計・開発受託業務（組込み機器、パソコンスマートフォン、Webシステム、サーバアプリケーションなど）
- **沿革**
 - 1987年10月 会社設立
 - 1997年9月 日本で最初のCDDDB対応ソフト「知ってるCDプレーヤー」をリリース
 - 1998年4月 日本語CDDDBサーバーを独自に立上げ
 - 1999年11月 パイオニア社とカーナビによるCDDDBの利用について合意
 - 2000年3月 Gracenote社とサーバー統合及び業務提携、主に組込において協力
 - 2001年5月 パイオニア社より、CDDDBを搭載した初のカーナビ発売
 - 2003年11月 Dynamic Naked Audio社より携帯プレーヤーに関する基礎技術を取得
 - 2007年7月 C4テクノロジー社と学習型推論エンジン「NEXTe」を共同開発
 - 2013年3月 メディアクリック社より、同社の全事業を事業譲渡にて取得
 - 2016年4月 ユビキタスAIの100%子会社化



Gracenote社との強力なパートナーシップ

- 1998年4月に日本語CDDDBサーバを独自立ち上げ後、CDDDBサーバによる事業展開を行うGracenote社と連携協議
 - 2000年3月にGracenote社と、CDDDBサーバーの統合及び業務提携、以来、15年以上にわたり、Gracenoteテクノロジーの組込み機器向け開発に関しオフィシャル開発パートナーとして、国内のIVI（In-Vehicle-Infotainment 車載インフォテインメント）機器を中心にエンジニアリングサービスを提供
 - Gracenoteの楽曲認識テクノロジーと連携した、「アルバム名」「曲名」「アーティスト名」のフリガナデータである「YOMI」や、ニックネーム、短縮名、間違っただよみ、関連アーティストで構成されるアーティスト情報である「別名」を、自社の製品・コンテンツ・サービスとして提供
- ※ Gracenoteの楽曲認識テクノロジーは、Apple iTunesやAmazon Music、Microsoft Groove Musicを初めとしたMusic ApplicationやMusic Online Serviceなど全世界で多数採用されています



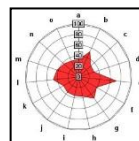
Nordic Semiconductor 社の開発パートナー

- Nordic 社 BLE コンプリートモジュール nRF52 シリーズなどでの開発実績



YOMI/別名

アルバム名、楽曲名、アーティスト名のフリガナ、アーティストのニックネーム情報で、楽曲のソート、検索、音声認識に利用可能。

















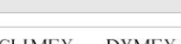

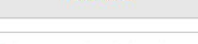


NEXTe・特徴量データサービス

音楽や文章を解析し数値化した特徴量データの生成サービスと特徴量を利用した学習エンジン(NEXTe)を利用した傾向分析サービス。好みや傾向の分析やレコメンドが可能。

- **社名** 株式会社ライトストーン
- **所在地** <本社> 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-5-12 龍角散ビル7F
- **資本金** 2,400万円（2022年1月31日現在）
- **代表取締役社長** 能城 博
- **事業内容** 科学技術系ソフトウェアの輸入販売および日本語化、ソフトウェアの開発・カスタマイズ、ソフトウェアの解説書出版、ソフトウェアの操作講習・トレーニング
- **販売先** 教育機関（大学・高専）、政府系研究機関、一般企業
- **沿革**
 - 1995年3月 有限会社ライトストーン・インターナショナルとして創業
 - 1996年1月 本社を東京都葛飾区に移転
 - 2001年3月 商号を株式会社ライトストーンに変更
 - 2002年4月 研究用ソフトウェア受託開発サービス開始
 - 2004年10月 セミナーサービスを開始
 - 2006年6月 本社を東京都墨田区に移転
セミナールームにてセミナーの提供開始
 - 2016年10月 本社を東京都千代田区に移転
 - 2023年4月 ユビキタスAIの100%子会社化

■ 取り扱い製品一覧

| | | |
|--|---|--|
|  The Ultimate Software for Graphing & Analysis グラフ作成 データ分析 Origin |  統合統計ソフトウェア Stata |  質的データ分析 MAXQDA |
|  計量経済データ分析 EViews |  画像解析ソフトウェア MIPAR |  AIによる予測・要因分析・多目的最適化webサービス Multi-Sigma |
|  データモデル・マップ・グラフ作成 Golden Software |  地下水流/地表流/水理水文解析 GMS/SMS/WMS |  XRD解析ソフトウェア Jade |
|  粉末X線回折のためのDB ICDD PDF-4 / PDF-2 |  粉末回折データ相測定 Match |  無機化合物の結晶構造DB Pearson's Crystal Data |
|  結晶構造視覚化 Diamond |  粉末回折から構造決定 Endeavour |  量子シミュレーション・モデリングソフトウェア RESCU+ / NanoDCAL+ |
|  計量モデルの作成ツール Limdep / Nlogit |  計量経済データ時系列分析 Estima RATS / CATS |  ファイル形式変換ソフト Stat/Transfer |
|  有限要素法モデル開発 FlexPDE |  生物学シミュレーション・モデリング CLIMEX / DYMEX |  行列演算プログラム言語 GAUSS |
|  数学・統計のコレクション Extreme Optimization | | |

グループ会社：株式会社グレープシステム



- 社名 株式会社グレープシステム
- 所在地 <本社> 〒220-6119 横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 19F
- 資本金 9,850万円（2023年3月現在）
- 代表取締役社長 工藤 清隆
- 事業内容 組み込み機器関連のソフトウェア製品の開発、販売、サポート
組み込み機器向け輸入ソフトウェアの販売・技術サポート
印刷関連ソフトウェアおよびバーコードソフトウェア製品の開発、販売、サポート
上記に関連した受託開発及びコンサルティング業務全般
- 販売先 国内の家電メーカー、産業機器メーカー、医療機器メーカーなど
- 沿革
 - 1991年7月 横浜市にて会社設立
 - 1991年8月 盛岡市、大阪市に事業所開設
 - 1995年5月 リアルタイムOS販売開始
 - 1998年5月 組み込みミドルウェア「GRAPEWARE」発売
 - 1999年4月 プリントシステム開発キット「GR-PDK」他発売
 - 2000年5月 本社を横浜みなとみらい地区に移転
 - 2011年4月 音声コード関連製品及びソリューションの提供開始
 - 2017年3月 岐阜市に事業所開設
 - 2017年10月 つくばみらい市に事業所開設
 - 2022年3月 ユビキタスAIと資本・業務提携
 - 2023年10月 ユビキタスAIの100%子会社化

自社開発ソフトウェア

GRAPEWARE



音声コード「Uni-Voice」

JAVIS（日本視覚障がい情報普及支援協会）が開発した漢字を含む文字データを約800文字記録できる、携帯電話対応2次元バーコード



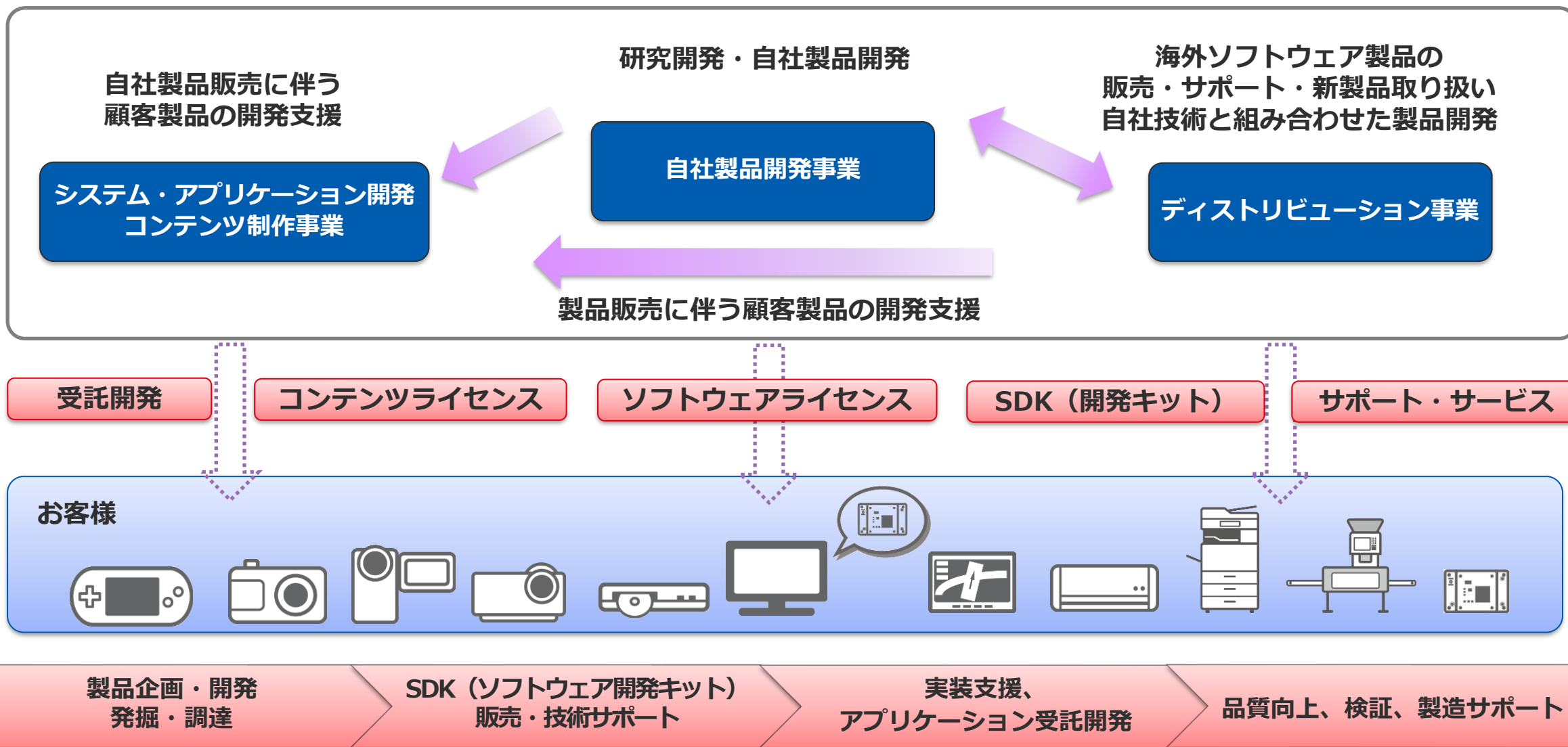
マイナンバー通知文書
年金定期便
押しボタン式信号機

海外製ソフトウェアの販売とサポート



ビジネスモデル

グループ会社全体で製品開発から量産までに必要な要素をカバー





注力テーマ・取り組み

コロナ禍で変化が顕在化したビジネス環境への対応



Ubiquitous AI
Exploring Everything

Re-innovation

強みを認識し、視点を変える

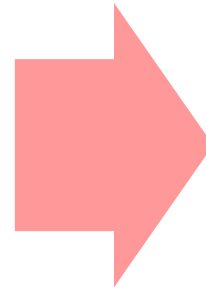
「自社の強み」の再認識

実装技術

取引先数

取扱製品

Brand



変化に対応した拡販施策見直し

Web拡販強化

ソリューション

組織力強化

営業部門強化

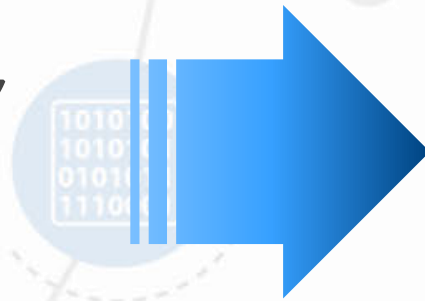
当社の強み

- 組込みソフトウェア
- 高いエンジニアスキル
- ソフトウェア実装技術
- 多種多彩な取り扱い製品
- メーカー＋商社
- 大手製造業中心の顧客基盤
- 海外パートナー
- ブランド・信頼・案件実績

Scope of Business Next Decade



組み込みソフトウェア
開発・販売会社



製造業顧客が必要とする
テクノロジー・サービスを
提供する会社

多数の大手製造業顧客との取引実績を基盤にした ビジネスプラットフォームによる事業機会の創出



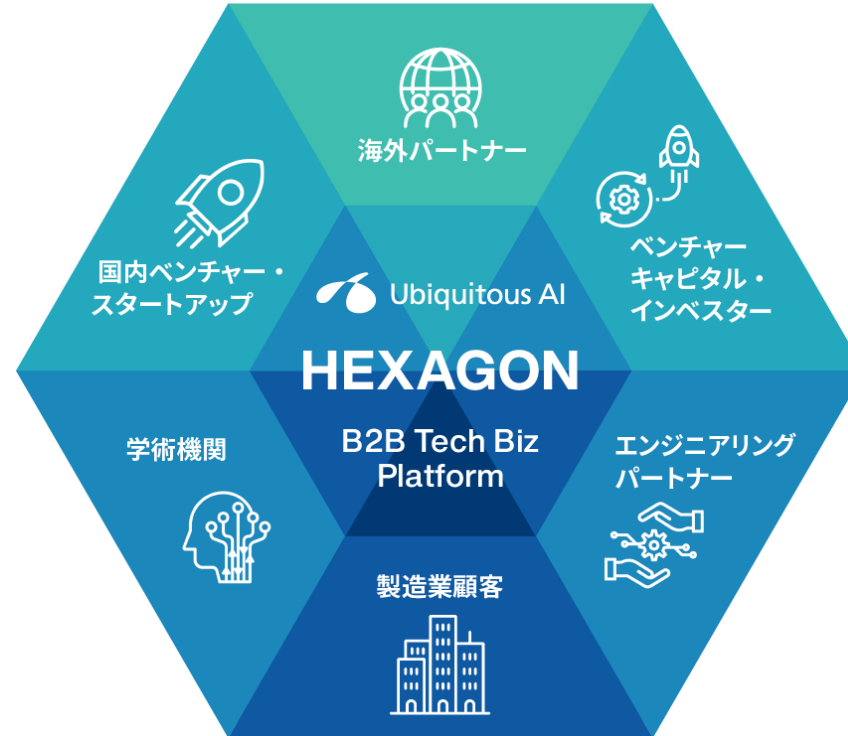
B2Bテクノロジースタートアップの
最新テクノロジーの提供



幅広いニーズに応える
多種多様な製品・サービスを提供



顧客にとって高い価値をもたらす
「良いモノ」を提供



顧客基盤と製品開発ノウハウを
活かした「場」と「しくみ」を提供



ベンチャー・スタートアップ・
学術機関と連携



インベスターと連携し、
ベンチャー・スタートアップの
成長を支援

海外パートナー：日本顧客への販売、ユビキタスAI取り扱い製品・サービスの海外向け販売

国内ベンチャー・スタートアップ：製造業向け販売・資本提携、組込みソフトウェア製品の共同開発・製品化支援

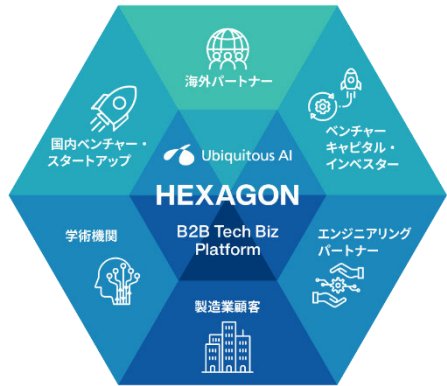
学術機関：製造業向け販売・研究支援、組込みソフトウェア製品の共同開発・製品化支援

ベンチャーキャピタル・インベスター：製造業を顧客とする投資先スタートアップ・ベンチャーの製品・サービスの販売

エンジニアリングパートナー：製品販売を通じた開発案件での連携

HEXAGON (ラテン語)：六角形、安定と調和
六角形=亀甲：長寿、健康、金運
社員、顧客、パートナー、関わる人の全てに長期安
定と調和、金運をもたらす事業基盤に

HEXAGON Update - 取組状況



- 賛同企業・団体：**70**（2024/2/29現在、HEXAGON発表2022/6/22～20ヶ月、一部連携団体含む）
- ベンチャーキャピタル、スタートアップ支援企業からのご紹介によるスタートアップとの販売提携・事業連携が多数実現
- 賛同スタートアップの資金調達ニーズに応じたベンチャーキャピタルへの紹介を開始
- 弊社や他の賛同スタートアップの製品・サービス・技術を組み合わせたソリューション化検討を開始
- 大手企業とのモノ作りスタートアップ向け支援プログラムを開始
- B2Bテックスタートアップからの幅広い賛同が実現

70
賛同連携

HEXAGON Next Stage

■ New Concept

- 製造業向けから製造業を軸とした「B2B Tech Biz Platform」へ

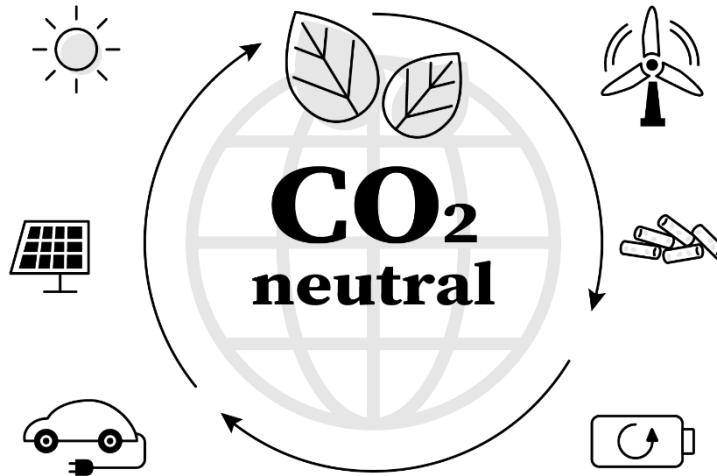


注力テーマ：カーボンニュートラルへの貢献

2030年には300～400億台が普及していると言われるIoT機器において、当社の提供する技術・商品が1台あたりの電力消費を抑えることによって膨大な電力量の削減につながりカーボンニュートラル社会の実現に貢献



起動時間を短縮するために機器の電源を完全に切ることが出来なかった問題を、高速起動ソリューション QuickBootによる起動時間短縮によって待機電力ゼロを実現。



組み込みLinuxベースで設計されたIoT機器をリアルタイムOSベースのRTOS IoT Enablerに置き換えることによって省リソースで動作する省電力のシステムを実現。



肥大化したAIのモデルを最適化することでCPUやGPUの稼働率低減に寄与。対象によってはGPUが不要となり、一層の電力使用量の削減を実現。

AI技術で通信データを圧縮し、通信時に発生する電力量を抑制。



注力テーマ：進化する自動車開発に必要な製品ラインアップの充実

CASE (Connected, Autonomous, Shared&Services, Electric) への進化を幅広いソフトウェアソリューションでサポート

インフォテインメント/情報系ソフトウェア開発

Linux/Android高速起動

Ubiquitous QuickBoot

コネクティビティ

Ubiquitous Wi-Fi SDK

Bluetooth SDK (BlueSDK)

USBプロトコルスタック (HE-USB)

セキュリティ/暗号ライブラリ

Ubiquitous Securus

Ubiquitous DTCP/HDCP

Ubiquitous TPM Security

暗号ライブラリ (HE-CRYPTO)

ハイパーバイザー

COQOS Hypervisor SDK/SafeG

車室内ボイス環境構築

車載専用ノイズ/エコーキャンセラー
(BdSound S2C-A)

インフォテインメント

Gracenote CDDDBポータリングサービス

YOMIデータコンテンツライセンス

OTAアップデート

OMA-DM、LWM2M クライアント

ストレージ

Ubiquitous DeviceSQL

電源断対応ファイルシステム
(Reliance Nitro/FlashFX)

SD/SDIOドライバー

スマートフォンミラーリング

Ubiquitous Miracast SDK

Mirroring SDK

ECU/制御系ソフトウェア開発

車載ネットワーク/ECU向け

ISO26262 ASIL-D対応車載統合ECU向け

ハイパーバイザー (COQOS Micro SDK)

暗号ライブラリ (HE-CRYPTO)

TLS (Ubiquitous TLS、HE-TLS)

IPSec (HE-IPSec)

品質向上支援/開発支援ツール

静的解析ツール (CodeSonar)

ソフトウェアコンポジション解析 (CodeSentry)

ECU開発シミュレーションツール (GSIL)

ECUタイミング検証 (chronSUITE)

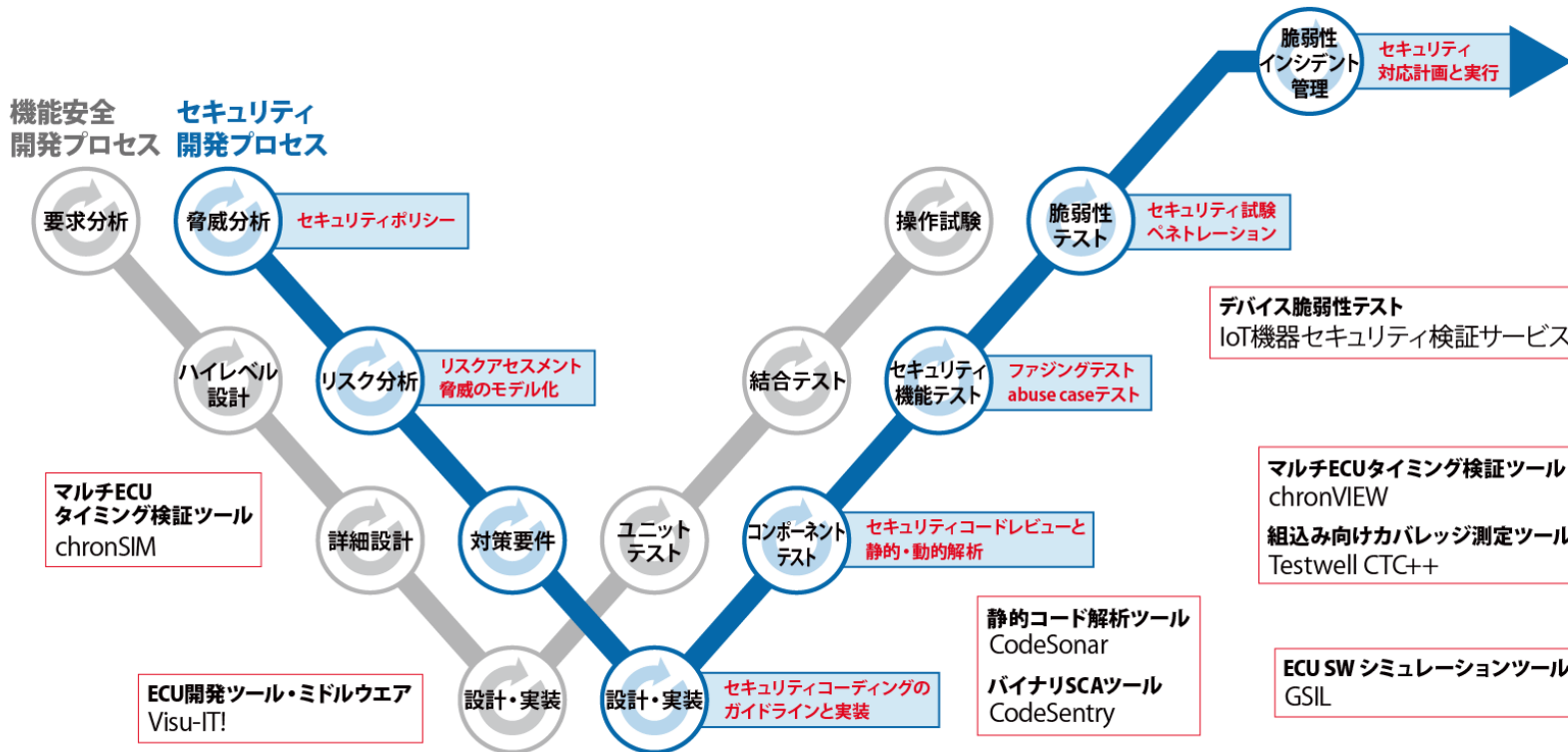
カバレッジ測定 (Testwell CTC++)

ECU変数管理システム、ミドルウェア (Visu-IT!)

セキュリティ脆弱性検証ツール・サービス (beSTORM)

注力テーマ：IoTセキュリティ需要への対応

設計・開発・テスト工程全般にわたるセキュリティ・品質向上開発ツール群



サイバーセキュリティ対策のために必要な、製品開発プロセス全体をカバーするセキュリティソリューションが現在と将来の課題を解決

- コード解析・品質向上ツール
- 脆弱性検証ツール・サービス
- ECUソフトウェア開発シミュレーションツール
- 暗号化ライブラリ
- デバイスライフサイクルマネジメントサービス

| | | | | |
|---|---|-------------------------------|---|--------------------------------------|
| 耐タンパ、鍵管理、機器認証ミドルウェア Ubiquitous Securus、Ubiquitous DTC/HDCP | TPMソリューション Ubiquitous TPM Security、TPM Secure Boot | IoTデータ圧縮・セキュア通信AI AtomBeam | 組込みセキュリティミドルウェア IPsec / IKE、暗号LIB (AES / SSL / TLS / RSA / 3DES)、WPA / WPS、HE-NET Safety | サービス IoT機器セキュリティ検証サービス、Edge Trust |
|---|---|-------------------------------|---|--------------------------------------|

セキュリティを強化するミドルウェア製品群

注力取り組み：AI

エッジAI関連製品ラインアップの強化

brighter AI

| 属性 | 本人検知 | 検知不可 | 本人検知 | 本人検知 |
|---------|-------|------|------|-------|
| AI検定の例 | 30~35 | 不明 | 不明 | 30~35 |
| 性別 | 女性 | 不明 | 不明 | 女性 |
| マスク装着状況 | 装着なし | 不明 | 装着なし | 装着なし |
| プライバシー | 検知不可 | 検知 | 検知 | 検知 |

AI画像処理に利用可能な映像匿名加

BreezeMeter

AIによる大気質解析

Deeplite

一次設計KPI

モード: Deepsearch

結果

- x46 圧縮率
- x4 スピード
- x5 パワー低減
- 0.3% 精度変化

ディープラーニングモデル最適化

ZETANE
ROBUST & TRANSPARENT AI

AIのロバスト性向上支援

EKXIONO AI

#smart #sustainable #predictive #personal #effective

自己学習が可能なエッジAI

neurala

AIによる外観検査プロセス自動化

ATOM3EAM®

IoT機器 パターン生成

Atom3eam Codewords

機械学習

Dataset Specific Codebook

データパターン 復元

AI特許技術でデータ伝送量削減

幅広い分野に向けて、用途に応じた最適な商材を提供

注力取り組み：AI

海外パートナー製品に加え、AIスタートアップ・ベンチャーとの連携により取り組み強化を推進中

海外パートナーの充実した組込み向けAIソリューション

外観検査 タッチレスUI ロバスト性向上
大気質解析 映像匿名化 データ伝送量削減

brighter AI



DeepLite



EKXONO AI

neurala

ATOM BEAM

国内AIスタートアップ・ベンチャーとの連携強化

Machine Vision AIプロフェッショナルサービス
ML Ops DXデバイス 音声認識
AI/DX人材育成・経支援営 レコメンデーション



+ zero



WESTUNITIS

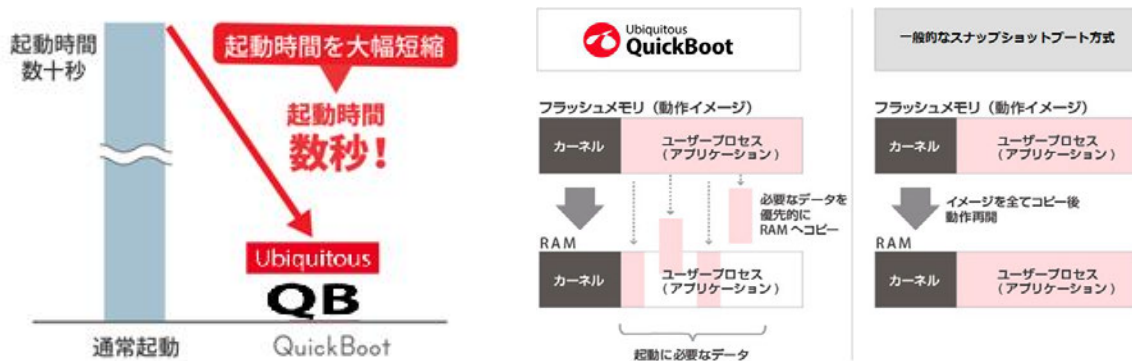
SASSOR

海外の充実した製品群に加え、国内スタートアップ・ベンチャーとの連携によりプロフェッショナルサービスも含めて顧客支援体制を強化

注力取り組み：Linux/Android高速起動

Ubiquitous QuickBoot

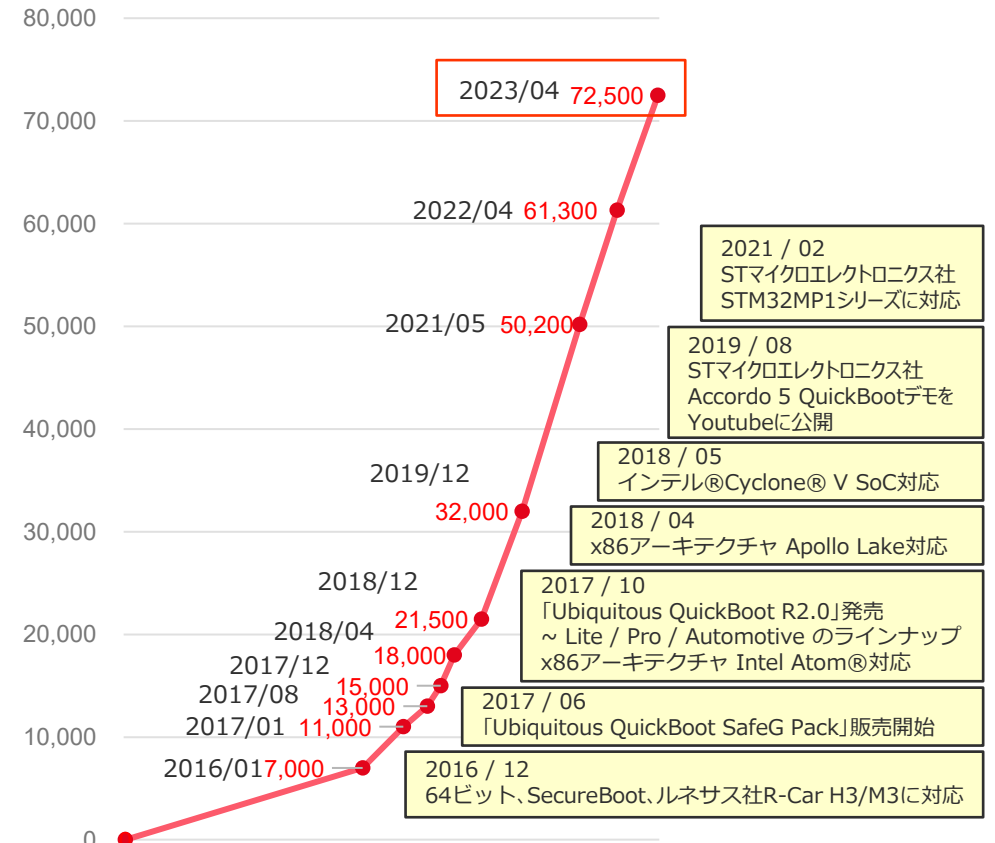
主力製品として順調に出荷数伸長
2023年4月期 累計出荷7千万台を突破



| 導入効果 | アプリケーション例 |
|-------------------------|-------------------------------|
| 記録・監視など、各種処理をすばやく開始 | 監視カメラ デジカメ ドライブレコーダー |
| ユーザーの起動待ちストレスを軽減 | カーナビ テレビ パソコン、各種操作卓 |
| すぐ起動できるから、待機電力ゼロでの運用が可能 | モバイルルーター 電子ブック 複合機、プリンタ |
| 製品検査時の1台あたり検査時間短縮で生産性向上 | 検査器具 製品の生産 |

2012年5月
基本特許取得済

累積ライセンス数の遷移



次世代主プラットフォーム対応、海外販売拡大を
注力ポイントとして取り組み中

注力取り組み：車載ECUソフトウェア開発

エー・アンド・デイ社との共同開発による 車載ECUソフトウェア開発向けシミュレーションツール「GSIL」



ECU制御ソフトウェア開発者向け
学習パッケージ「GTrainer」

ユビキタスAIコーポレーション

車載向けソフトウェア製品の取り扱い

- ソフトウェア開発向け検証ツール
 - ソフトウェア品質向上支援ツール
 - 各種OS・モデルウェア製品
- 30年を超える販売サポート実績

エー・アンド・デイ

車載向けハードウェア製品の取り扱い

- 自動車関連の試験ソフトウェア iTest
 - 実ECU検証のHILS製品
 - さまざまな計測・制御システム
- 高精度な電子計測機器を提供

実機を使用せずPCで完結したソフトウェアシミュレーション

SILS (Software In the Loop Simulator : 本製品)

ハードウェアが存在しない早期フェーズでの検証着手
ソフトウェアのみで構成され検証工程のコストを低減
開発様式の多様化 (リモート) に応じた、1人1台の利用環境



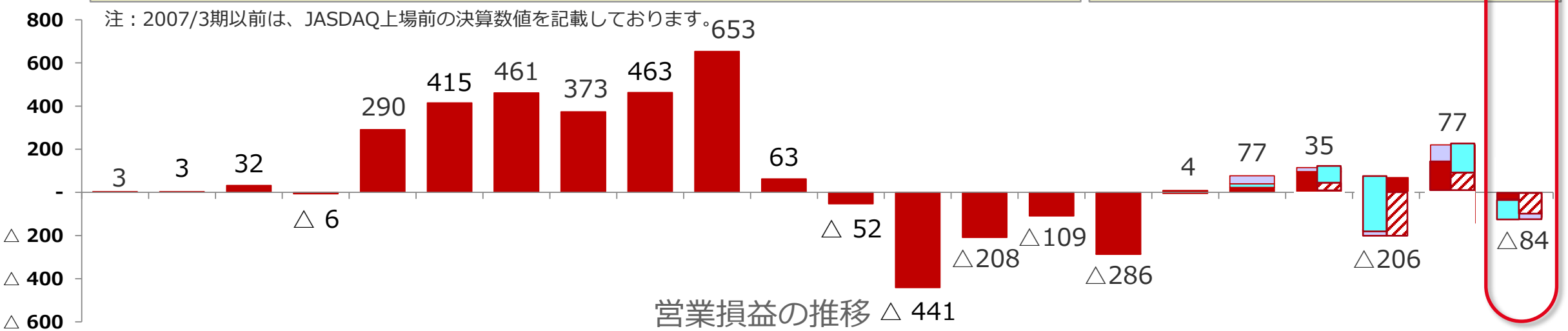
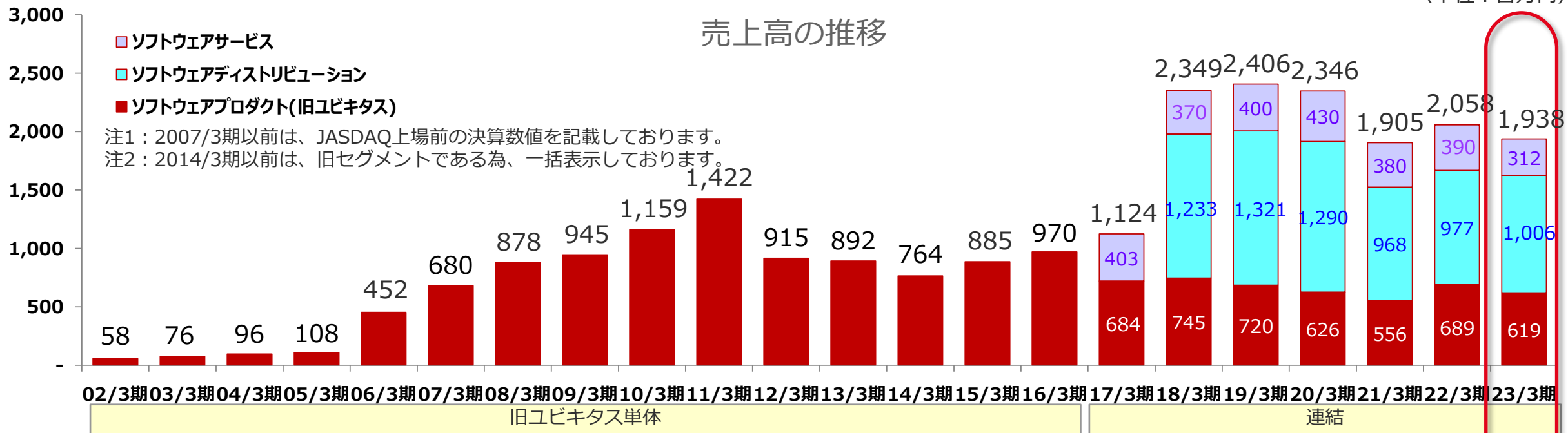
仮想ECUを使用するSILSで、仕様検証工数を短縮し開発効率化



IR情報

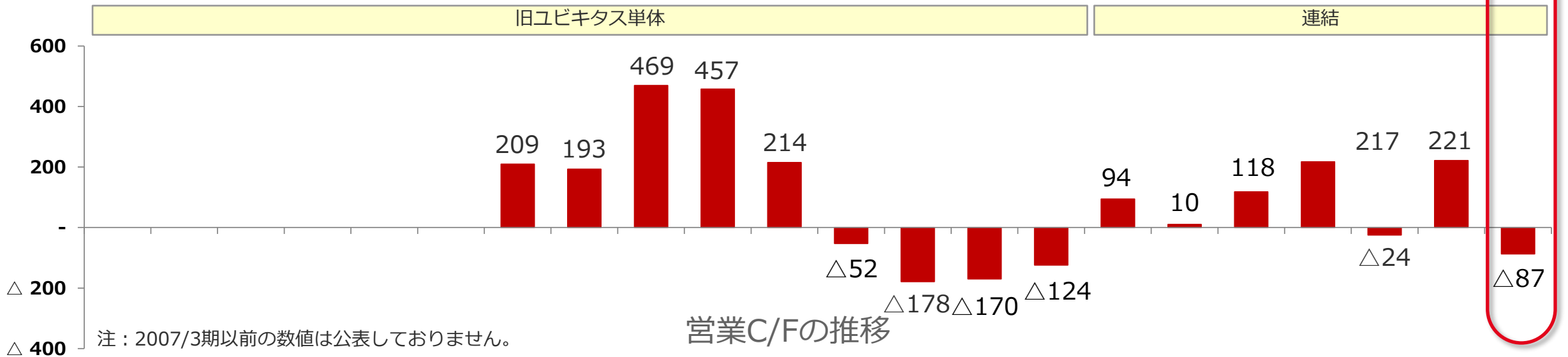
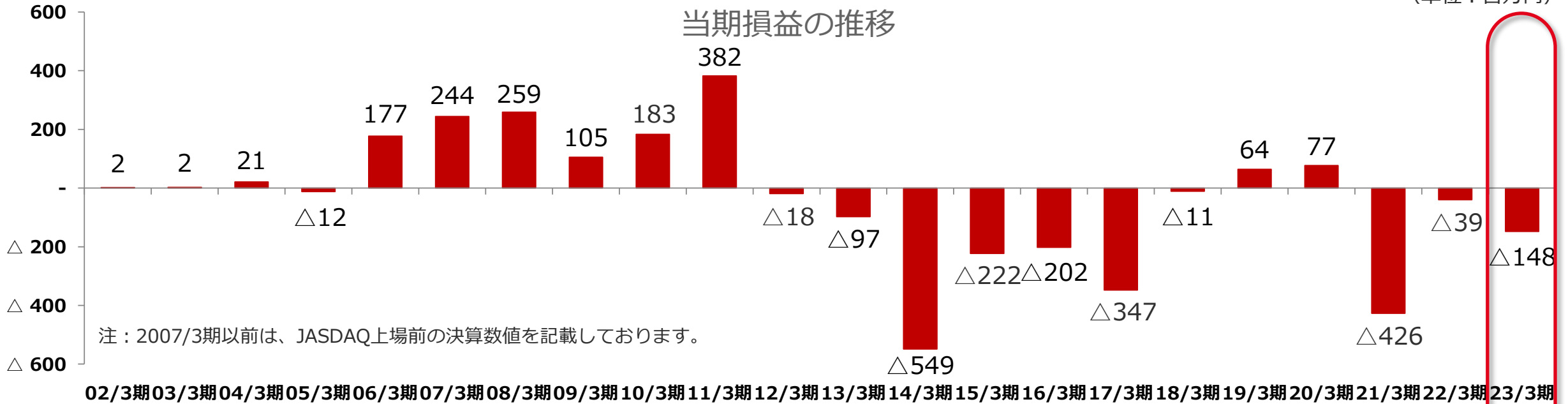
売上高・営業損益の推移

(単位：百万円)



当期損益・営業C/Fの推移

(単位：百万円)



中期経営計画

2023年3月期～2025年3月期



修正中期経営計画



製造業顧客が必要とする
テクノロジー・サービスを提供する会社

2027年3月期目標値
売上：5,000M
営業利益：10%

組込みソフトウェア会社としての事業基盤強化と、
B2B Tech Biz Platformの取組による事業成長を
実現



中期経営目標

2025年3月期に売上高3,900百万円、営業利益40百万円(のれん償却前100百万円)を達成

- 2023/4（ライトストーン）および2023/10（グレープシステム）のM&Aにより、売上目標達成確率が高まる。引き続き積極的に推進し業績目標超えを目指す
- 組込みソフトウェア開発・販売会社から製造業顧客が必要とするテクノロジー・サービスを提供する会社として事業領域拡大による成長を目指す

ビジネスプラットフォーム実現、高速起動製品海外展開、ツール製品注力

- HEXAGON（B2B Tech Biz Platform）の実現
- QuickBoot（高速起動製品）の技術課題を解決し、同時に海外向けに幅広い展開を目指す
- 成長分野で安定的な収益が見込めるツール製品への注力

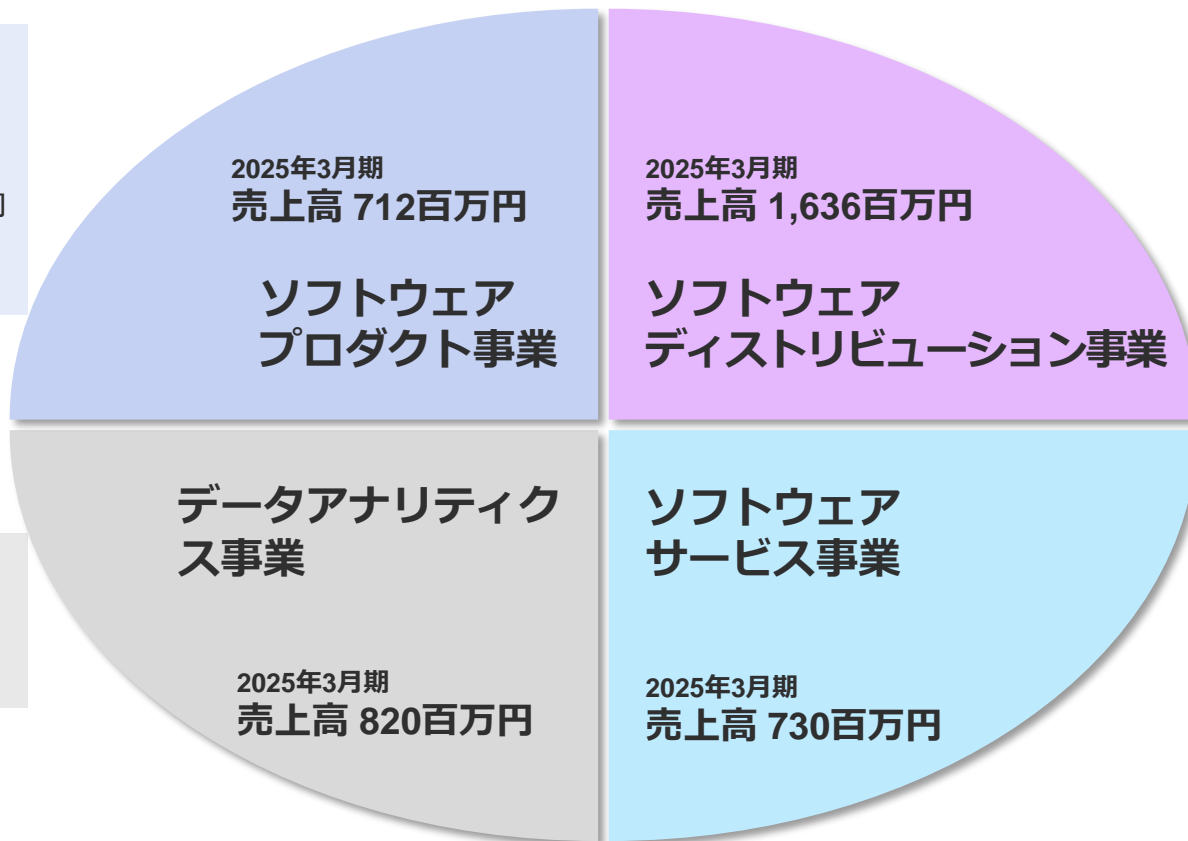
社員が働きやすい環境の整備・人材育成強化

- 社員のライフステージに応じた柔軟な勤務形態とスキルレベルに応じた支援の実施
- 働きやすい環境の整備・人材育成の強化を図るとともに、社員の成長による個人の成果と業績目標の達成を目指す

事業分野別目標

- 高速起動製品を収益の核とした事業展開、製品力・収益強化に必要なR&D（半導体・OS対応）を推進し、車載機器を中心にLinux/Android搭載機器向けに幅広く展開
- 自動車・IoT分野を中心とした組込み機器向けネットワーク・セキュリティ関連製品の展開を、パートナー協業を含めて推進

- パッケージ製品を中心とした安定した売上
- AIの普及に伴いニーズが高まる統計などのデータ解析機会の増加に対する確実なアプローチ



- 海外製新商品獲得を推進し売上を拡大
- ソフトウェア開発品質向上支援ツールの取扱拡充とサイバーセキュリティ重要増に対応するサービス事業の強化
- 海外パートナーとの強固な関係構築による長期的な販売権の確保と日本のニーズに合わせた製品化

- M&Aに伴う受託開発売上の追加と、開発体制強化によるグループ全体での案件獲得増を実現する

製造業顧客に必要なテクノロジー・サービスを提供する会社として
製造業向けビジネスプラットフォームによる「場」の提供を通じた事業成長を実現

2025年3月期に連結売上高3,900百万円、営業利益40百万円（のれん償却前100百万円）
2027年3月期に売上高5,000百万円、営業利益率10%以上を目指す

グループの取り組み方向性

注力製品カテゴリ・技術

コネクティビティ & セキュリティ

- IoTを実現するネットワーク・セキュリティ技術
- EMSやEVに関連したセキュアな通信を実現する技術

ソフトウェア 品質向上支援ツール&サービス

- 自動車を中心とした、開発規模の拡大とIoT普及、ネットワーク対応によるソフトウェア開発効率と品質の向上、セキュリティ強化を目的とした脆弱性の検証を支援する商材の強化とサービスも含めたソリューション提供

高速起動

- Linux/Androidの普及によるシステム起動高速化ニーズの高まりと、RTOSとのシステム連携
- 次世代プラットフォーム対応

B2B Tech Biz Platform

- スタートアップとの連携を通じた新たなビジネス機会の創出

中期経営課題

既存ビジネスモデルからの脱却

- 最大の強みを生かした新たな事業モデルと事業機会の創出

既存事業強化・収益率向上

- 製品ラインアップの強化と同業他社との資本・業務提携による組込みソフトウェア分野でのポジション確保
- 継続的なR&Dによる独自性のある新製品開発、競争力の向上
- SPQA事業部製品のラインアップ強化

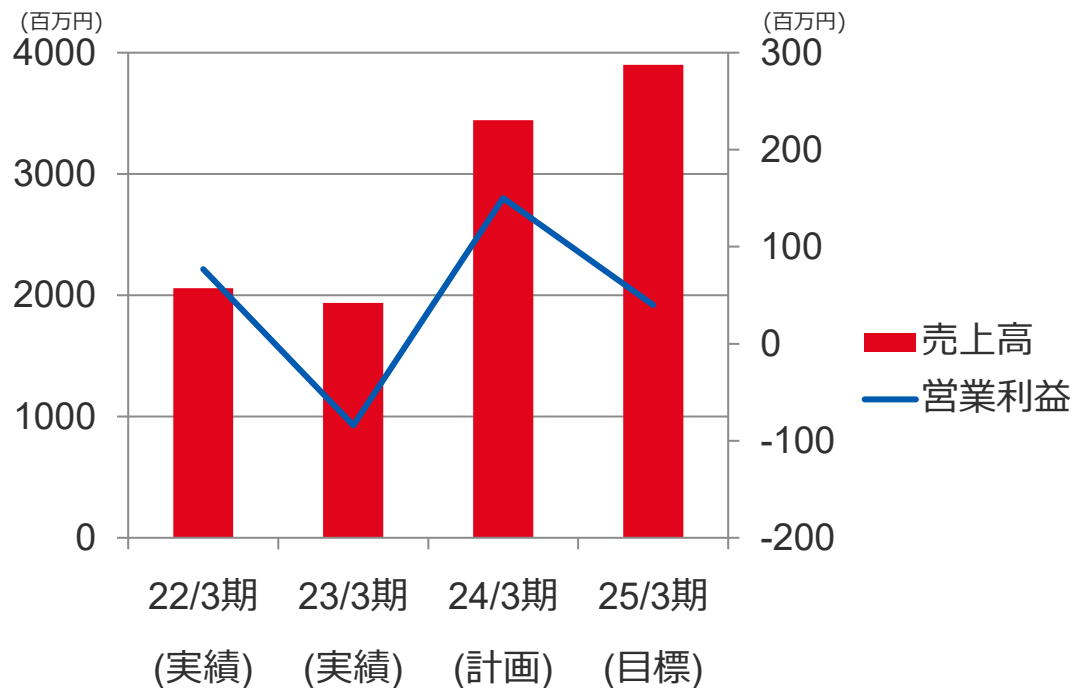
人材採用・育成

- 新規取組への対応も含めた積極的な人材採用
- 計画的な人材育成の実施
- グループ全体での人財活用

業容拡大・事業運営安定化

- M&A・事業提携による機会獲得・市場進出

数値目標 – 利益計画（連結）

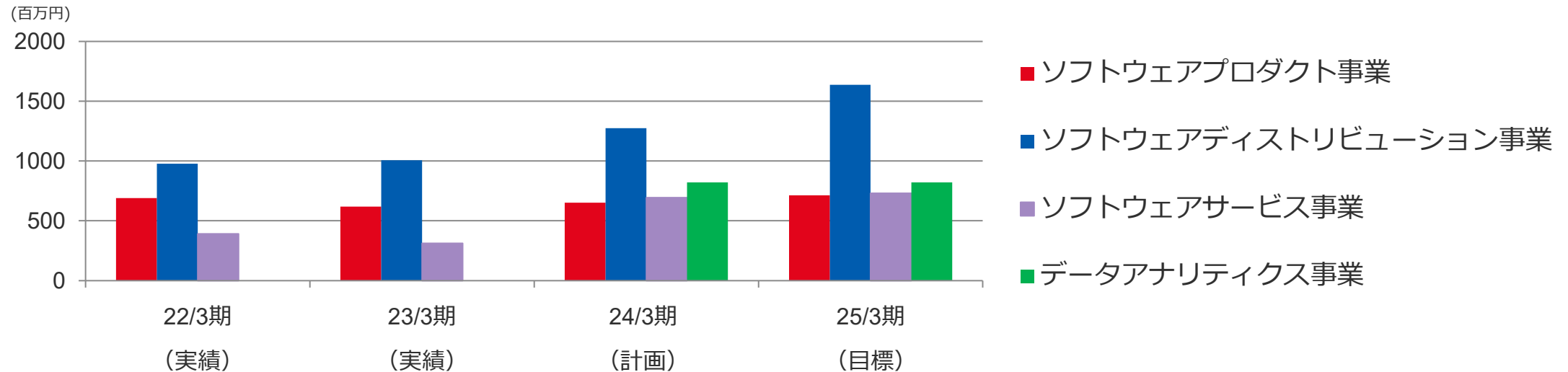


2024/3期：注力事業への先行投資を継続
 2025/3期：注力事業の収益寄与・M&Aによる効果

(単位:百万円)

| | 2022/3期 (実績) | 2023/3期 (実績) | 2024/3期 (計画) | 2025/3期 (目標) |
|------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 売上高 | 2,058 | 1,938 | 3,443 | 3,900 |
| 営業利益 | 77 | △84 | 150 | 40 |

数値目標 – セグメント別売上高内訳



(単位:百万円)

| セグメント | 分野 | 2022/3期 (実績) | 2023/3期 (実績) | 2024/3期 (計画) | 2025/3期 (目標) |
|-------|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | ソフトウェアプロダクト事業 | 689 | 619 | 652 | 712 |
| | ソフトウェアディストリビューション事業 | 977 | 1,006 | 1,275 | 1,636 |
| | ソフトウェアサービス事業 | 390 | 312 | 694 | 730 |
| | データアナリティクス事業 | — | — | 820 | 820 |
| | 合計 | 2,058 | 1,938 | 3,443 | 3,900 |

(注).各事業の売上は内部取引を控除しておりません

2024年3月期の 業績予想と重点取り組み



次の成長に向けた投資と成長分野の収益強化

高速起動

- ・ 次世代プラットフォーム対応強化と海外展開による更なる事業成長

IoTセキュリティ

- ・ IoT製品の脆弱性に対する懸念の高まりに応えるための取組

開発品質向上支援 ツール

- ・ 車載ECU開発、静的コード解析、セキュリティ検証ツール及びサービスの拡販

車載セキュリティ関連

- ・ 拡大する車載エンタテインメント需要とEV化に伴うセキュリティニーズに対応したソフトウェアの提供

B2B Tech Biz Platform

- ・ 新たな事業機会の創出と、2025年3月期の収益化実現を目指す

—— 主力製品(QuickBoot, BIOS, Bluetooth, CodeSonar)に続く収益の柱へ ——

2024年3月期 修正連結業績予想

■ 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

| | 修正予算 | 期初予算 | | 増減率 | 前年 | 前年差 | | 増減率 | 開示要件 |
|--------|-------|-------|-----|----------|-------|-------|----------|------------|------|
| | | | 期初差 | | | | 前年差 | | |
| 売上高 | 3,443 | 2,912 | 530 | 18.2% | 1,938 | 1,504 | 77.6% | 10%以上 | |
| 営業利益 | 150 | 20 | 130 | 652.0% | △84 | 234 | △ 278.8% | 30%以上or赤字化 | |
| 経常利益 | 148 | 20 | 128 | 642.0% | △76 | 224 | △ 294.8% | 30%以上or赤字化 | |
| 当期純利益※ | 97 | 5 | 92 | 1,848.2% | △148 | 245 | - | 30%以上or赤字化 | |

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

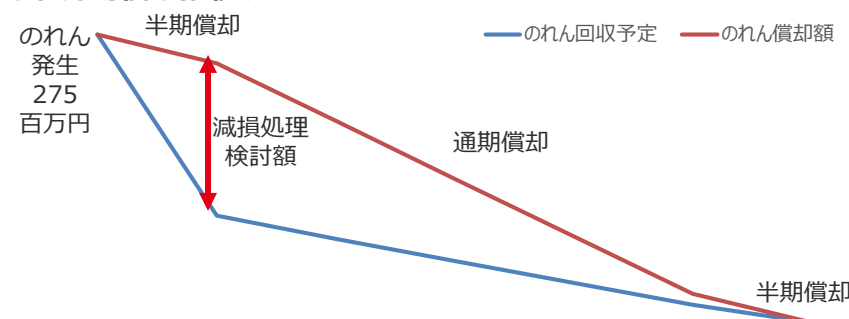
■ 修正の概要

- 売上高 +530百万円 グレープシステム取得（+540百万円）、及び内部取引消去によるもの
- 営業利益 +130百万円 グレープシステム取得（+130百万円／同社のれん償却予定額 27百万円 ※詳細下部記載参照）
- 当期利益 +92百万円 特別利益 +19百万円（2023/12/4開示、エイム投資株式売却益）
法人税等 +55百万円（費用増／グレープシステム下期税前利益128百万円＋のれん償却額の影響）

<通期営業利益予想額に関する、のれん償却の影響について>

グレープシステム取得に伴い発生するのれんは、同社が将来稼得すると予想される営業利益の額から、5年定額による償却を見込むも、同社は下期偏重の事業特性があり、25年3月期以降の通期営業利益が、24年3月期（下期）の営業利益を大きく下回る可能性があるため、24年3月末において、2025年3月期以降4年6カ月間の同社の通期営業利益予想額と同期末ののれん簿価とを鑑み、**減損処理を行う可能性があります。**

<のれん簿価の推移>



2024年3月期 修正連結業績目標：事業別サマリー

**ソフトウェア
プロダクト事業**
売上高：652百万円

高速起動製品：既存大口顧客向けロイヤルティのピークアウトと、製品力・収益強化に必要なR&D（半導体・OS対応）により前期比減を見込む
エンベデッドプラットフォーム製品：車載向けセキュリティ、スマートエナジー向け拡販を中心に前期比増を目指す
データベース製品：既存顧客の生産回復による売上増を見込む

**ソフトウェア
ディストリビューション事業**
売上高：1,275百万円

多数の製品を取り扱うメリットを生かし、拡販により売上・利益増を見込む

ソフトウェアサービス事業
売上高：694百万円

コロナ禍の影響でコンテンツライセンスビジネスへの影響が発生しライセンス収益は逡減するが、同じく影響を受けた受託開発は回復し前期からの回復を見込む

データアナリティクス事業
売上高：820百万円

パッケージ製品を中心とした安定した売上により前期並みの収支を見込む

前期比:セグメント別売上及び利益

(単位:百万円)

| | | | | 24/3期 | 23/3期 | 増減額 | 増減率 (%) |
|-------------------------|---------|--------------|--------------|--------|-------|-------|------------|
| | | 従前の セグメント | グレース システム | (連結) | (連結) | | |
| ソフトウェアプロダクト事業 | 売上高 | 601 | 50 | 652 | 619 | 32 | 5.3 |
| | セグメント利益 | △4 | ※2 15 | ※2 11 | △23 | 34 | - |
| ソフトウェア ディストリビューション事業 | 売上高 | 1,110 | 165 | 1,275 | 1,006 | 269 | 26.7 |
| | セグメント利益 | △33 | ※2 16 | ※2 △16 | △93 | 76 | - |
| ソフトウェアサービス事業 | 売上高 | 370 | 324 | 694 | 312 | 382 | 122.6 |
| | セグメント利益 | 56 | ※2 99 | ※2 155 | 32 | 123 | 381.9 |
| データアナリティクス事業 | 売上高 | 820 | - | 820 | - | 820 | - |
| | セグメント利益 | ※1 0 | - | ※1 0 | - | - | - |
| 合計 | 売上高 | 2,902 | 541 | 3,443 | 1,938 | 1,504 | 77.6 |
| | セグメント利益 | ※1 19 | ※2 130 | ※3 150 | △84 | 234 | - |

(注) ※1 株式会社ライトストーンの株式取得に関して生じたのれんの償却額 39百万円を含めております。

※2 株式会社グレースシステムの株式取得に関して生じたのれんの償却額 27百万円を含めております。
尚、当該のれん償却額は、同社が営むデータアナリティクス事業以外の各事業に按分しております。

※3 上記ののれんの償却額 66百万円を含めております。

前期比:セグメント別売上及びのれん償却前利益

(単位:百万円)

| | | | | 24/3期 | 23/3期 | 増減額 | 増減率 (%) |
|-------------------------|---------|--------------|--------------|--------|-------|-------|------------|
| | | 従前の セグメント | グレイプ システム | (連結) | (連結) | | |
| ソフトウェアプロダクト事業 | 売上高 | 601 | 50 | 652 | 619 | 32 | 5.3 |
| | セグメント利益 | △4 | ※2 15 | ※2 11 | △23 | 34 | - |
| ソフトウェア ディストリビューション事業 | 売上高 | 1,110 | 165 | 1,275 | 1,006 | 269 | 26.7 |
| | セグメント利益 | △33 | ※2 16 | ※2 △16 | △93 | 76 | - |
| ソフトウェアサービス事業 | 売上高 | 370 | 324 | 694 | 312 | 382 | 122.6 |
| | セグメント利益 | 56 | ※2 99 | ※2 155 | 32 | 123 | 381.9 |
| データアナリティクス事業 | 売上高 | 820 | - | 820 | - | 820 | - |
| | セグメント利益 | ※1 39 | - | ※1 39 | - | 39 | - |
| 合計 | 売上高 | 2,902 | 541 | 3,443 | 1,938 | 1,504 | 77.6 |
| | セグメント利益 | ※1 59 | ※2 158 | ※3 217 | △84 | 301 | - |

(注) ※1 株式会社ライトストーンの株式取得に関して生じたのれんの償却額 39百万円を含めておりません。
 ※2 株式会社グレイプシステムの株式取得に関して生じたのれんの償却額 27百万円を含めておりません。
 ※3 上記ののれんの償却額 66百万円を含めておりません。



Ubiquitous AI
Exploring Everything

株式会社ユビキタスAI

TEL : 03-5908-3451 E-MAIL : sales@ubiquitous-ai.com

本 社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト17F
大阪営業所 〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-4-2 プライム本町ビルディング3F
名古屋営業所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄5-19-31 T&Mビル 3F-F
北九州ビジネスイノベーションセンター
〒802-0002 福岡県北九州市小倉北区京町3-1-1 セントシティ7F ATOMica北九州内

URL : www.ubiquitous-ai.com